

学生向け就職情報サイト『[en]学生の就職情報』 2014年度新卒採用 就職・採用活動 2月度調査報告

人材総合サービス企業のエン・ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二)が運営する、学生向け就職情報サイト『[en]学生の就職情報』(<http://gakusei.enjapan.com/>)は、2014年3月卒業予定の学生と求人企業を対象に、『2014年度新卒採用 就職・採用活動アンケート』を実施いたしましたので、以下、概要をご報告いたします。

学生の現在の活動内容、悩みは「エントリーシート」が最多 母集団形成状況を「想定より少ない」と回答した企業は過半数を超え、 多くの企業が「母集団形成」に悩み

【注目動向①】>>現在の就職・採用活動の状況

●<学生>学生1人あたりのエントリー社数は53.1社 (図1、2、3、4、5、6)

学生1人あたりのエントリー社数は53.1社となりました。また、学生1人あたりの企業セミナー予約社数は12.2社、企業セミナー参加社数は7.3社でした。8割以上の学生が「企業セミナーの予約・参加経験がある」と回答しました。

●<学生>現在、最も多くの学生が取り組んでいる活動内容は「エントリーシート記入」

現在の悩みも「エントリーシート」が最多 (図7、8、9、コメント1)

現在の活動内容は「エントリーシート記入(37.1%)」、来月は「面接(31.9%)」が最も多い回答となりました。現在の悩みは、前年と同様に「エントリーシート(25.7%)」が最も多く、前月比で5.8ポイント増加しました。「エントリーシートを書くのに時間がかかり、締切が集中する時期に苦戦している」「志望動機が書けない。エピソードが薄く、何を書けばよいかかわからない」などが理由として挙げられました。

●<企業>セミナー開始率は36.8%

過半数の企業が母集団形成状況を「想定より少ない」と回答 (図10、11、12、13、コメント2)

企業のセミナー開始率は36.8%、選考開始率は23.9%でした。母集団形成状況について「想定より大幅に少ない」「想定より少ない」と回答した企業は55.2%と過半数を占めており、現在の悩みとして、「母集団形成(36.0%)」を挙げる企業が最も多くなりました。

【注目動向②】>>セミナーでの工夫

●<企業>自社の魅力を伝えるためにセミナーで工夫していることは、 「経営者から直接メッセージを伝える機会をつくる」「セミナーと同時に会社訪問・見学を実施」など (コメント3)

企業が学生に自社の魅力を伝えるためにセミナーで工夫していることとして、「経営者から直接メッセージを伝える機会をつくる」「セミナーと同時に会社訪問・見学を実施する」「会社の課題や弱みを正確に伝える」などが挙げられました。学生に対する自社の魅力付けや入社後のミスマッチ防止を見据えて、各社様々な工夫を凝らしているようです。

【注目動向③】>>職業観・入社後活躍

●<学生>最初に就職した企業で「定年まで働きたい」と回答した学生は46.6% (図14、コメント4)

最初に就職した企業で「定年まで働きたい」と回答した学生は46.6%で、最も多い回答となりました。理由として「辞めても次の職に就けるかわからないので、長年働いて安定した仕事をしたい」「採用して頂いた企業で最後まで貢献したい」などが挙げられました。

●<企業>約6割の企業が若手社員の定着を課題視 (図15、16、17、コメント3)※若手社員とは「入社後3年以内の社員」を想定

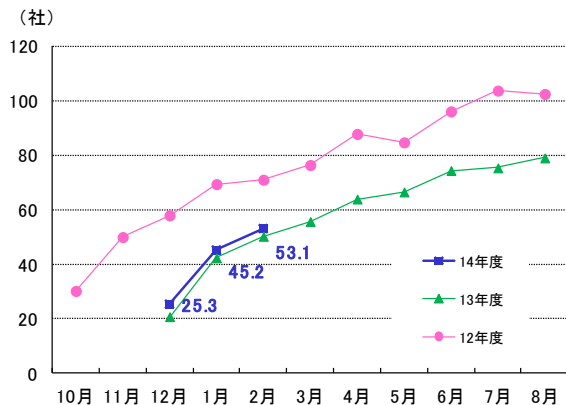
若手社員の定着を「とても課題視している」「やや課題視している」と回答した企業は55.6%でした。早期離職の原因を「個人特性と仕事内容とのミスマッチ」とする回答が最も多く、その他「周りの社員のサポート不足」「本人の努力」などが挙げられました。定着率向上のために力を入れていることとして、「定期的に新入社員の話を聞く場を作る」「周りの社員からのサポートを厚くする」という回答が多くなりました。

本ニュースリリースに関する問合せ先

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原
〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL 03-3342-4506 FAX 03-3342-4507 MAIL en-press@en-japan.com

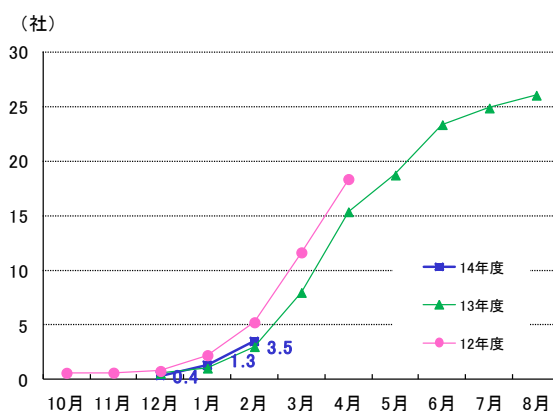
アンケート結果(抜粋)

【図1: エントリー社数※3カ年比<学生調査>】



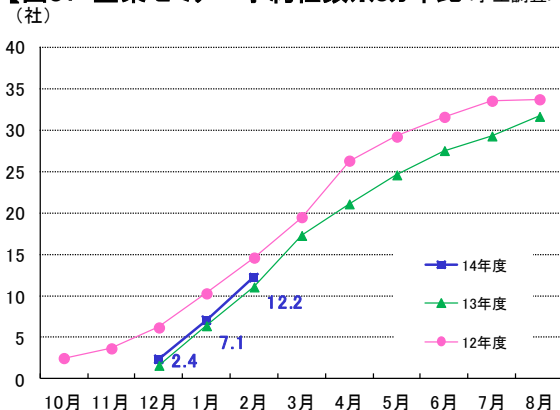
	文系/男性	文系/女性	理系/男性	理系/女性
14年度2月	56.0	55.7	44.1	46.1

【図2: エントリーシート提出数※3カ年比<学生調査>】



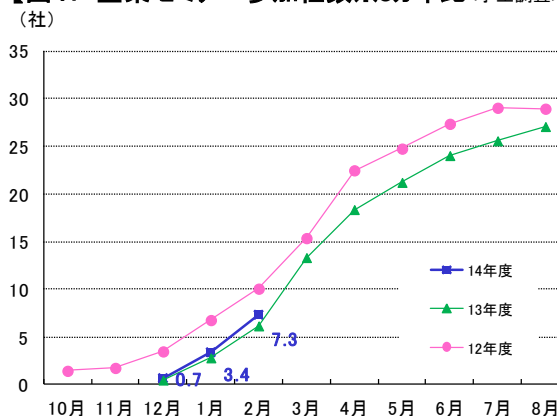
	文系/男性	文系/女性	理系/男性	理系/女性
14年度2月	4.0	3.4	3.1	3.6

【図3: 企業セミナー予約社数※3カ年比<学生調査>】



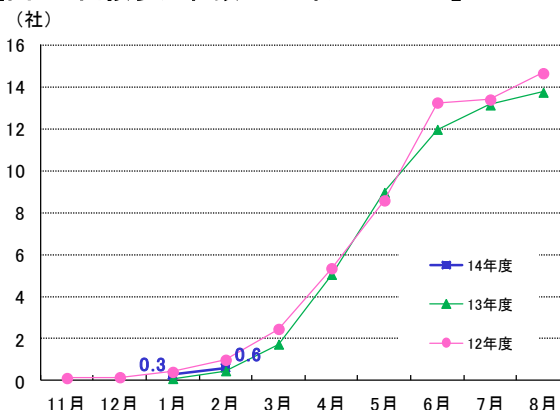
	文系/男性	文系/女性	理系/男性	理系/女性
14年度2月	15.1	12.4	10.4	9.0

【図4: 企業セミナー参加社数※3カ年比<学生調査>】



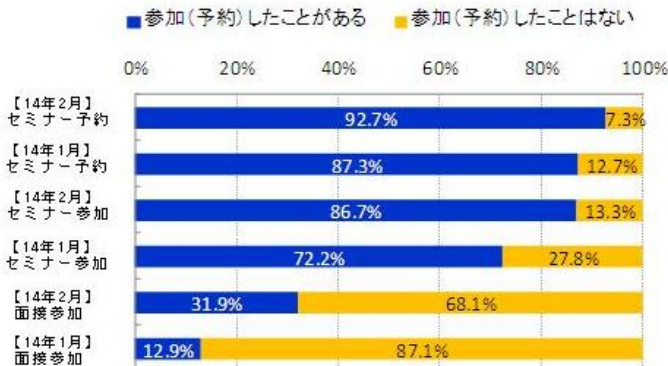
	文系/男性	文系/女性	理系/男性	理系/女性
14年度2月	9.3	7.4	6.5	5.0

【図5: 面接参加社数※3カ年比<学生調査>】



	文系/男性	文系/女性	理系/男性	理系/女性
14年度2月	0.9	0.6	0.5	0.3

【図6: 企業セミナー・面接参加(予約)状況※前月比<学生調査>】



【報道関係者各位のお問合せ先】

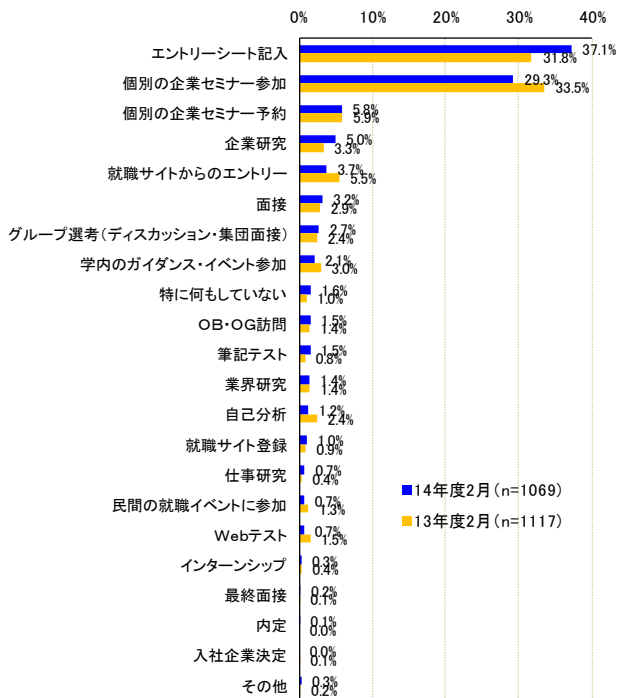
エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507

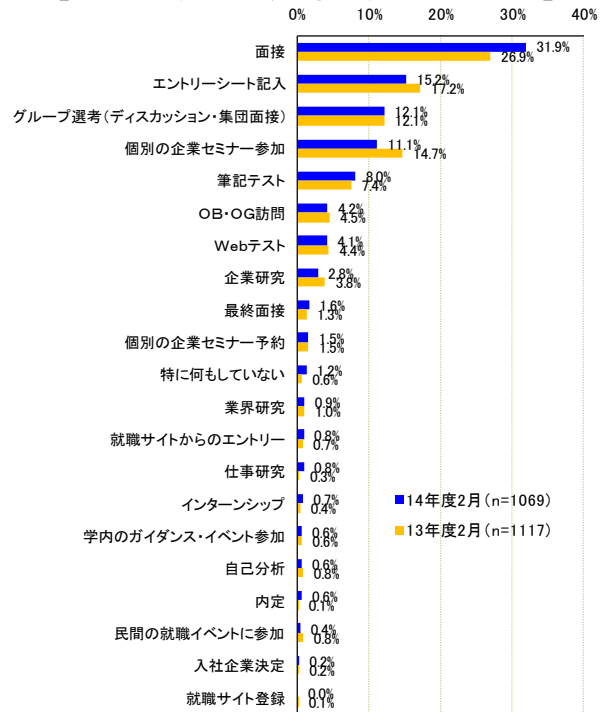
MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

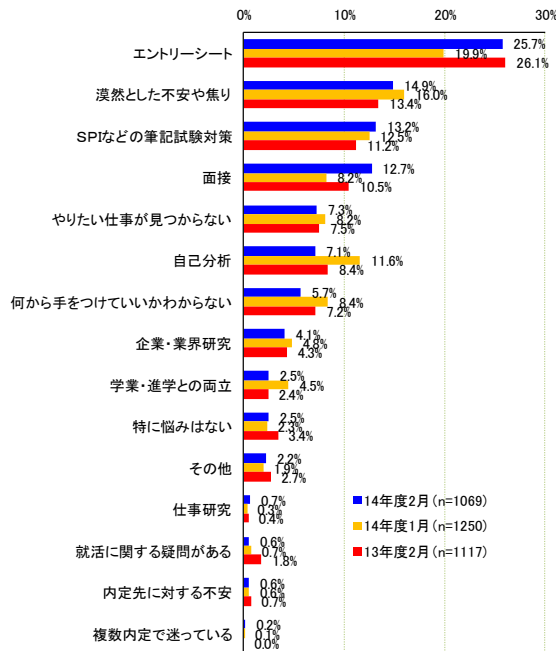
【図7：現在の活動内容※前年比<学生調査>】



【図8：来月の活動内容※前年比<学生調査>】



【図9：現在の悩み※前年比・前月比<学生調査>】



【コメント1：現在の悩み※理由<学生調査>】

<エントリーシート>

・エントリーシートを書くのに時間がかかり、締め切りが集中する時期に苦戦している。また、企業に受けがよいPRが書けているのか不安になる。(理系/女性)

・志望動機が書けない。学生の頃に力を入れたことについてのエピソードが薄くて、何を書けばよいかわからない。(文系/男性)

<SPIなどの筆記試験対策>

・筆記試験は、入試などと違いどのような内容の出題になるのか、企業によって全く予想できず、対策がとれない為です。(文系/男性)

<漠然とした不安や焦り>

・自分を求めている企業があるのか、一生働きたいと思える企業に出会えるのか、自分が一生働きたいと思って企業に求められなかった時の事を考えると憂鬱になる。(文系/女性)

<面接>

・実戦経験がないため非常に不安に思っています。自己分析が進むにつれ自分の特徴はつかめてきているのですが、それを本番で話せるのか、という点で不安が残ります。(理系/男性)

【報道関係者各位のお問合せ先】

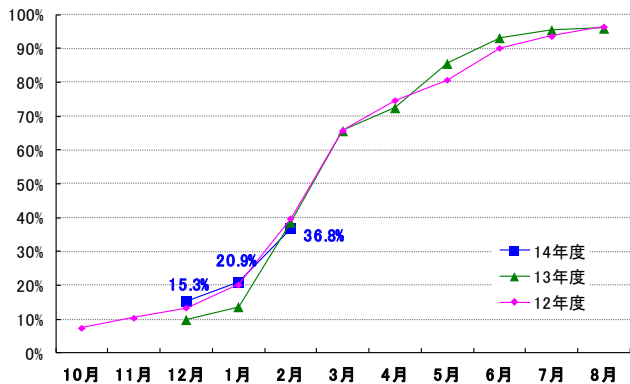
エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507

MAIL: en-press@en-japan.com

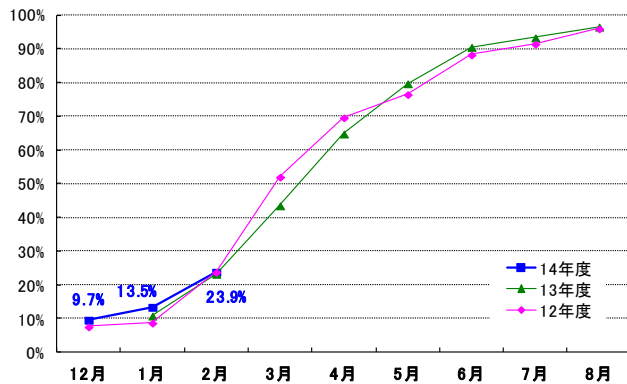
アンケート結果(抜粋)

【図10: セミナー開始率※3カ年比<企業調査>】

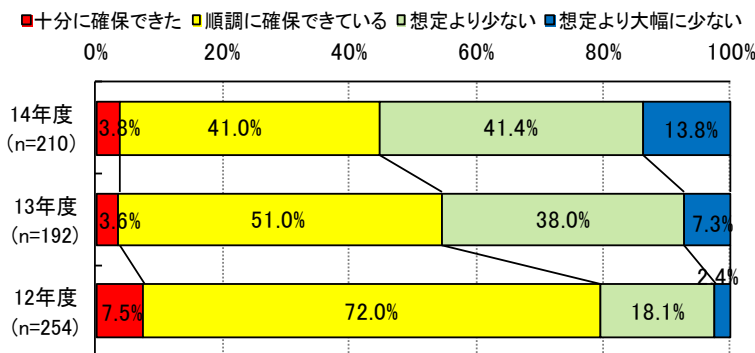


【図11: 選考開始率※3カ年比<企業調査>】

※13年度は1月より開始



【図12: 母集団形成状況※3カ年比<企業調査>】



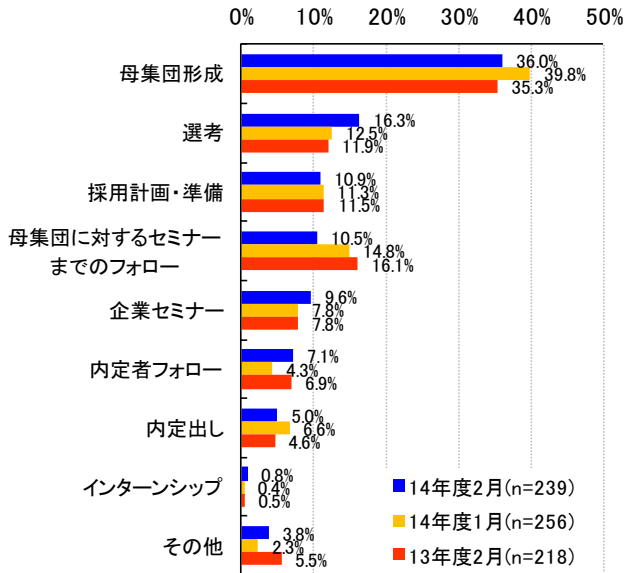
【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

【図13: 現在の悩み※前年比・前月比<企業調査>】



【コメント2: 現在の悩み※理由<企業調査>】

<母集団形成>

・多くの魅力ある企業が新卒に力を入れ始めているので、我々のような中小企業にとっては厳しい環境になりつつあると言う感がある。昨年と違い優秀な学生の説明会呼び込みに対して、多少不安がある。(サービス/300名未満/関東)

・12月のサイトオープンに出遅れたため、母集団が去年に比べかなり少ない。それにより説明会参加人数も去年より少なくなっている。(メーカー/300名未満/東海)

・恐らく学生の人数に対し、採用企業数が多いこと。学生が選ぶ状況になっているということが考えられます。(商社/300名~1000名/関東)

<母集団に対するセミナーまでのフォロー>

・母集団形成も課題なのですが、如何に会社説明会に来てもらえるかが勝負だと思います。また、Uターン組みの動きは遅いので、その部分を如何にとらえて動員に結び付けられるかが課題です。(情報・通信/300名未満/東海)

<選考>

・今年度から、選考フローやグループワークの課題等を変更した為。(その他/300名~1000名/関東)

【コメント3: セミナーでの工夫 <企業調査>】

<経営者からのメッセージ>

・社長との座談会を取り入れた。当社を理解するグループワークを取り入れた。しかし、まだ実施していないので、効果のほどは不明。(サービス/300名~1000名/東海)

・当然の事ですが、創業者が必ず説明をしています。せっかく学生達が足を運んで来てくれた説明会なので、この場を通して、弊社の創業の経緯、弊社の理念、今後のビジョンを自らが話す事にしています。(サービス/300名未満/関東)

<会社訪問・会社見学との併用>

・通常の会社説明会だけではなく、同時開催という形で実際の仕事現場を見学し、直接目で見て雰囲気を感じることができるようにしている。(メーカー/1001名~3000名/関東)

・エントリーした学生さんには、合同企業説明会への参加と会社訪問をしてもらい、自社の内容を十分に知ってもらった上で、受験していただくことにしています。

(その他/300名未満/北海道・東北)

・会社説明会を開催しません。全て会社訪問に一人で来ていただき、1時間程度説明と質問受付を行います。今年は自社の魅力を伝えることよりも、相互理解を深めるコミュニケーションに力を入れております。

(メーカー/300名未満/東海)

<より正確な情報発信>

・会社の内情と仕事のイメージをより正確に伝えること。現時点での会社の課題・弱みは何かを理解した上で自身との適性をしっかり見極める機会を設けること。(商社/300名~1000名/関東)

<現場の声>

・できるだけ現場の社員との接点を増やし、生の声を伝えること。(メーカー/300名~1000名/近畿)

<少人数制>

・少人数制による説明会開催。質疑応答時間の十分な確保。(情報・通信/300名未満/関東)

<キャリアイメージ>

・人事だけでなく経営者・社員にも参加してもらっています。特に社員は、若手からベテランまで参加してもらい、成長度合いを見てもらえるようにしたり、性別・出身学部なども考慮して、「女性でもできる・文系出身でも、ここなら成長できる」と身近に感じてもらえるようにしています。(情報・通信/300名未満/近畿)

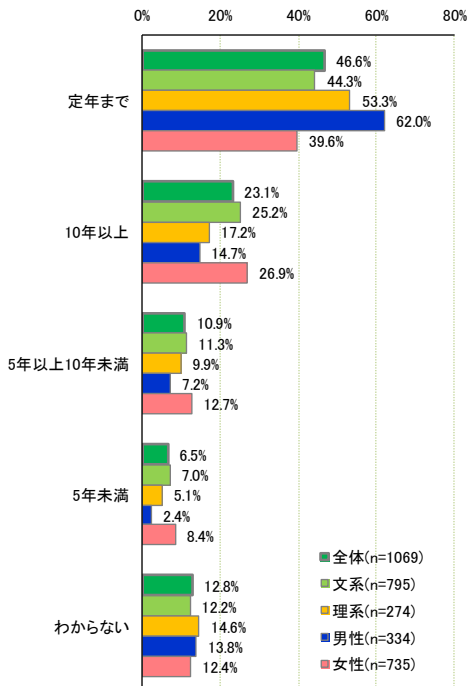
【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

【図14: 最初に就職した企業で働きたい期間 <学生調査>】 【コメント4: 働きたい期間の理由※学生の声 <学生調査>】



<定年まで>

・辞めても次の職に就けるかわからないので、それなら長年働いて安定した仕事をしたい。(文系/男性)

・とくに辞めることや転職などを現在の段階では考えていないため、採用して頂いた企業で最後まで貢献したいと考えています。(文系/女性)

<10年以上>

・結婚、出産を経ても働き続けたいと思っているから。また、本当に入りたいと思い、長く続けられる企業に就職したいと考えているから。(文系/女性)

<5年以上10年未満>

・何かスキルを見つけ、属している企業よりもステップアップできるチャンスが訪れれば、臆することなく挑戦してみたいという気持ちでいます。(文系/男性)

<分からない>

・働きたいと思って入ったとしてもそうでないにしても、入社してみないと本当に深いところはわからないと思うのでそういった部分を見てみないとわからない。(理系/男性)

【その他の調査項目】※下記の結果に興味のある方は、広報までお問合せください。

<企業調査> ・エントリー受付開始率
・説明会で知りたいこと、理解できたこと

【調査概要】

<学生調査>

対象: 「[en]学生の就職情報2014」に登録するモニター学生
期間: 2013年2月1日~2月12日
方法: E-mailによるWEB投票画面の配信
有効回答数: 1,069名

<企業調査>

対象: 「[en]学生の就職情報パートナーズNEWS」登録企業
期間: 2013年2月1日~2月12日
方法: E-mailによるWEB投票画面の配信
有効回答数: 307件

※一般財団法人 エン人財教育センター調べ

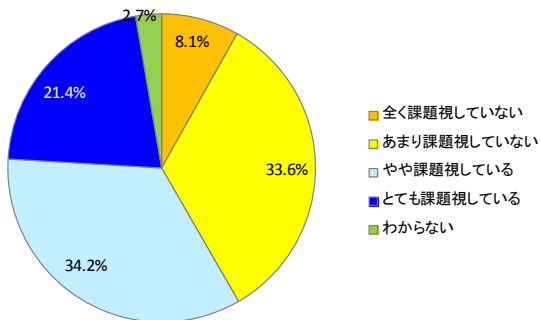
【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

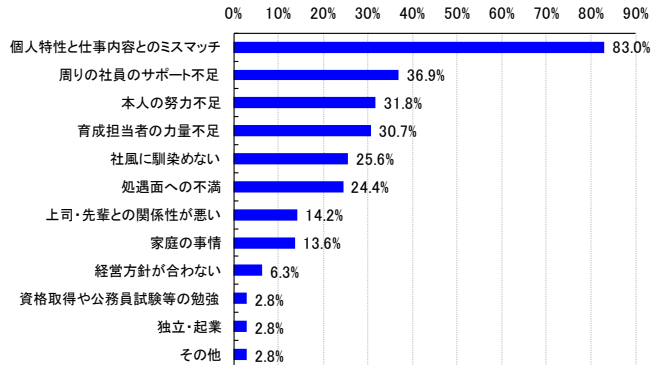
TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

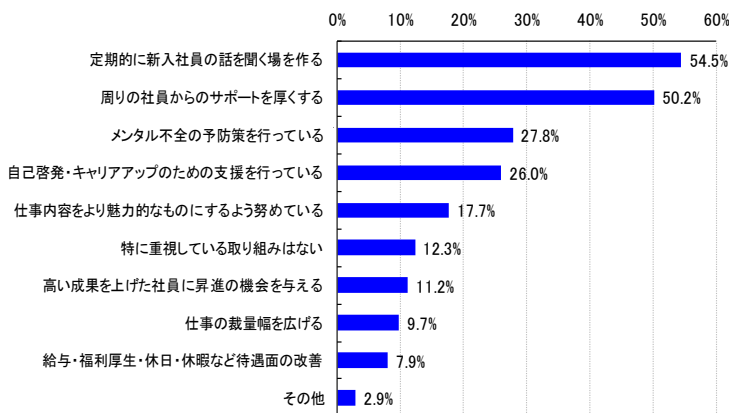
【図15: 若手社員の定着に対する課題意識<企業調査>】



【図16: 早期離職の原因<企業調査>】



【図17: 定着率向上のために力をいれていること<企業調査>】



【コメント5: 定着率向上のために力をいれていること※企業の声<企業調査>】

- ・定期的な面談はもちろん、同期の輪を強くすること自体が離職防止と考え、新入社員を中心とした懇親会を数多く設けている。
(メーカー/1001名~3000名/東海)
- ・配属後半年間はマンツーマン指導員をつけている。
(サービス/300名~1000名/関東)
- ・定期的に個別面談の機会を設定。また、担当社員を決めサポートを実施。
(情報・通信/300名~1000名/関東)

【エン・ジャパン株式会社】 <http://corp.en-japan.com/>

人材総合サービス企業のエン・ジャパンは、インターネットを利用した求人情報サービスのリーディングカンパニーです。転職情報サイト「[en]社会人の転職情報」や派遣会社の集合サイト「[en]派遣のお仕事情報」をはじめとし、正社員、派遣社員、新卒、アルバイト求人分野で情報サイトを運営しています。

【[en]学生の就職情報について】 <http://gakusei.enjapan.com/>

大学生・大学院生・短大生・専門学校生を対象とした、力のある中堅・中小・ベンチャー企業に特化した求人情報を掲載している学生向け就職情報サイト。イメージ先行の就職活動を行いがちな学生に対し、規模や知名度では計りしれない企業の「力」を5つの「カ」の項目で紹介し、仕事理解を深めます。

【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com